

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		東京マラソン支援(沿道警備ボランティア)				所管	教育委員会 青少年・スポーツ課		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 平成19年度		
		[小 柱]					[終了予定] - 年度		
		[施 策]							
	根拠法令等	その他	[法令等名]	根拠法令等なし					
	事業対象	台東区募集の東京マラソンボランティア参加者及び区が実施する応援イベントに従事する職員							
	事業目的	東京マラソンにおける台東区内沿道ボランティアへの支援							
	事業内容	台東区の生涯スポーツ関係団体から東京マラソンの沿道ボランティアに参加する人への支援を行う。また、各課協力のもと行うマラソン応援事業の取りまとめ及び都・警察・沿道町会との調整を行う。							
委託の有無	一部委託	委託内容	歩行者誘導看板作製委託						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	ボランティアの担当エリア	(区画)	5	5	5	5		
	成果指標	ボランティア参加者数	(人)	340	287	286	286		
	決算額 (単位:千円)					1,190	1,115	932	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				4,500	2,499	2,556	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				611	510	474	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				579	606	459	
		総経費				5,690	3,615	3,489	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0	
一般財源(区負担額)				5,690	3,615	3,489			
前年度から改善した事項	前年に引き続き、従事職員の配置場所の見直しを行ない、人員の削減と効率性を改善するとともに、区民のスポーツ振興に繋がるような事業等のPRを行なうことができた。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	東京マラソン参加者はもちろんのこと、観客、ボランティアの方々にもスポーツ振興の意識向上を促すことができる。						
	効率性	3	歩行者誘導看板について東京マラソン主催者と協議し、設置場所や設置数の見直しを行い、効率的にコスト削減を行なうことができた。						
	手段の適切性	3	参加者・観客ともに大きな事故もなく、ボランティアそれぞれの役割も明確になっており、適切な運営がなされていた。						
	目的達成度	3	ボランティア参加者は目標値に達しなかったが、大会運営は滞りなく行うことができた。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性			
東京マラソン参加者をサポートすることで、ボランティアの方々のスポーツ振興の意識向上にも繋がる。また、実際に競技するのではなくボランティアとして支える存在が非常に重要であるため、今後も継続していく。						維持	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		